



それぞれ の思い 胸に込めて

平成21年 長島町成人式

新成人184人を対象に1月5日、平成21年長島町成人式が行われました。

会場の長島町文化ホールには、晴れ着姿に身を包んだ151人が集い、旧友を見つけては歓喜の声をあげたり抱き合ったりする新成人たちの笑顔で盛り上がりを見せました。

式典では、川添健町長から「夢を抱き、希望に胸を膨らませていることでしょう。これからは成人としての権利が与えられると同時に、義務を果たさなければなりません。無限の可能性を遺憾

なく發揮してください」とメッセージが贈られ、多くの人からの祝福と激励の言葉を受けました。

続いて新成人を代表して中村龍誠さん（塩追）が「この感激をこれからの人生に生かし、名実ともに成人となることを決意します」と力強く誓いの言葉を述べ、これからの時代を担う若者としての決意が感じられました。

式典終了後のお祝い行事では、あかね園の職員による和太鼓が披露され、各中学校の思い出のアルバムを上映して20歳の門出を祝いました。

成人式を終えて



坂下 秀志さん（山寺）

成人式を迎えるまでの20年間は短く感じます。振り返ると、短いながらもいろいろな出来事がありました。

今年、成人となり、社会人の仲間入りをしました。これまで以上に考えたり、悩んだりすることが多くなってくると思います。この先の将来をしっかりと見定め、自分の夢に向かって進んでいきます。どんなことがあっても前向きに考えます。悩んだら相談し、一つひとつ解決して、周りの人たちとのコミュニケーションを大事にしていきます。社会人として自覚と責任を持ち、今後の人生を楽しく歩んでいきたいと思えます。